

病院と地域をむすぶ



2017年 **11**月号

発行：2017.11.9 総合病院 南生協病院

10月実績

一日外来患者数：799人 一日入院患者数：262.7人 ベッド稼働率：83.9%
救急車：163台 手術数：116件 分娩件数：30件 服薬指導：1018件
CT件数：1265件 MR件数：356件 リハビリ単位数：3314 栄養指導：123件

病理診断で確実な診断を実施しています

南生協病院 病理診断科
部長 棚橋千里

病理診断科では病理医が胃カメラや大腸カメラで採取したポリープや、皮膚にできた腫瘍などについて、顕微鏡で癌がないかどうか、どういう腫瘍なのかなどを診断しています。

当院で手術をして切除した臓器についても、顕微鏡で詳しく調べて診断書を作成しています。

病理医は1名ですが、病理技師は4名勤務し、標本作製をしています。そのうち3名は子宮頸部がん検診などの細胞を判定する細胞検査師であり、がん細胞の有無についてスクリーニングを担当しています。

診断に間違いがないよう非常勤の病理医師がダブルチェックをしたり、診断に迷う標本があるときには、近隣の先輩病理医の先制方にコンサルトすることで、日々正確な診断に努めています。

分娩の受入れ制限をなくしました

3Aレディース病棟で、新しい分娩台を2台導入しフリースタイル分娩がより負担が少なくスムーズにできるようになりました。また、今年度より加藤医師の採用により、産婦人科体制も増え、分娩制限をなくしました。より多くの方のご出産の要望に応えることができます。



南生協病院の受付方法が変わりました

11月より、南生協病院へは、当日お電話なしで直接お越しください。

直接各科で受付をします。従来の電話での受け答えよりも患者様のご要望を直接お受けすることで、より安心して受診できる環境を整えることにいたしました。

直接ご来院によるご利用をお待ちしております。



次年度研修医3名マッチングしました。

定数3名に対して、当院を選んで頂いた学生さんが3名でフルマッチしました。

順調にいけば次年度この3名が南生協病院の研修医として採用になり、組合員の皆さんにご紹介ができるようになります。組合員の皆様にも新しい医師を育てて頂きたいと思います。